

あわつと感染症情報(2026-28)

千葉県安房保健所発
2026年7月17日配信

★今週のトピックス★

県内でレジオネラ症の発生届が例年より著しく増加しています！

第28週に県内医療機関から11例の届出があり、第28週時点の累計は、直近10年で最も多い77例となりました。レジオネラ症は、レジオネラ属菌による細菌感染症で、土壌や冷却塔水、温泉水、プールなどで病原体のエアロゾルを吸入、誤嚥することで感染します。人から人への感染はありません。レジオネラ症は、適切な抗菌薬の投与により治療可能ですが、まれに治療が遅れると重症化し、死亡にいたることもあります。発熱や咳、呼吸困難などの症状がある場合には速やかに受診しましょう。

注意

例年、夏から秋にかけて、特に7月から10月頃に届出が多くなる傾向があるので、引き続き発生動向に注意が必要です。



～レジオネラ症の予防対策～

衛生管理が不十分な浴槽の壁面や配管などにつくヌメリは、バイオフィームと呼ばれます。循環式浴槽水や冷却塔、給湯設備などでも、このヌメリには栄養分が豊富で、塩素などの消毒薬や紫外線から保護されるため、微生物の増殖に適した環境です。そのため、レジオネラ症を予防するために以下のような対策をしましょう。

- バイオフィームを発生させないよう、また、発生してもすぐに除去できるよう、こまめな掃除。浴槽はもちろん、配管、循環ろ過装置内にも気を配ること
- 浴槽水の換水、消毒の徹底
- 循環水はレジオネラ属菌が増殖している可能性があるため、気泡発生装置、ジェット噴射装置、打たせ湯、シャワーなどには使用しないこと

<参考>・レジオネラ症とその予防対策(千葉県)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eishi/koushuueisei/shisetsu/rejionera.html>

・入浴施設におけるレジオネラ症防止対策(パンフレット)(千葉県)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eishi/koushuueisei/shisetsu/documents/legipamph202507-2.pdf>

✿安房管内の感染症発生状況✿

★安房管内における2026年第28週(令和8年7月6日～令和8年7月12日)

新型コロナウイルス感染症

激増	増加	増減なし	減少

安房 定点医療機関当たりの報告数は0.67人と前週0.17人と比べ、増加しました。

県 県全体の報告数は1.22人と前週1.08人と比べ、増加

<参考>・新型コロナウイルス感染症について(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/covid19-chiba-index.html>

手足口病

現在県内で大きな流行の発生が継続していることから、日頃から手洗いをしっかりと行うなど、感染予防に努めてください

安房 定点医療機関当たりの報告数は14.75人と前週6.00人と比べ、増加しました。

県 県全体の報告数は15.40人と前週11.59人と比べ、増加

<参考>・手足口病(厚生労働省) <https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/hfmd.html>

・手足口病の流行について(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/press/2026/handfootmouth-disease.html>

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

安房 定点医療機関当たりの報告数は1.00人と前週0.25人と比べ、増加しました。

県 県全体の報告数は2.21人と前週2.10人と比べ、増加

<参考>・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎(厚生労働省) <https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01-05-17.html>

✿安房管内の全数届出疾患✿

全ての医師の方は、対象の感染症の診断を行った際に、最寄りの保健所に届け出る必要があります。

<4 類感染症>

★日本紅斑熱 1件

日本紅斑熱(リケッチア)を保有するマダニに刺されることで感染するダニ媒介感染症です。マダニに刺されてから、2日から8日程度の潜伏期間を経て発症します。主な症状は、発熱、発疹、マダニの刺し口に見える痂皮です。診断が遅れると、重症化することがあるため注意が必要とされています。

<参考>・日本紅斑熱について(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/eiseikenkyuu/virus/madani.html>

【配信元】

千葉県安房保健所(安房健康福祉センター)

あわつと感染症情報

awat-news@mz.pref.chiba.lg.jp